

平成 20 年度化学物質の排出量・移動量の集計結果

(平成 21 年度届出分)

平成 22 年 6 月

三重県環境森林部地球温暖化対策室

特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の促進に関する法律（PRTR 法）に基づき届出・推計された平成 20 年度の三重県内の化学物質（人の健康や動植物の生息・育成に支障を及ぼすおそれ等がある 354 種類の第一種指定化学物質）の排出量・移動量を集計しました。

1. 概要

		平成20年度	平成19年度 6	前年度比
排出量・移動量の合計		21,331 トン	24,182 トン	- 2,851 トン
排出量		11,338 トン	12,228 トン	- 890 トン
排出量の 内訳	届出対象事業所 1	6,360 トン 56.1 (%)	7,176 トン (59%)	- 816 トン
	届出対象外事業所 2	1,701 トン 15.0 (%)	1,844 トン (15%)	- 143 トン
	家庭 3	1,159 トン 10.2 (%)	951 トン (8%)	208 トン
	移動体 4	2,118 トン 18.7 (%)	2,256 トン (18%)	- 138 トン
移動量 5(届出対象事業所のみ)		9,993 トン	11,954 トン	- 1,961 トン
PRTR 法届出事業所数		851 事業所	844 事業所	7 事業所

1 及び 5：PRTR 法に基づく届出値

2～4：国による推計値

6：平成 20 年度に修正があったものを反映した値

平成 20 年度の状況を平成 19 年度と比較すると、届出対象であった事業所は、7 増加し 851 事業所でした。新規に届出をした事業者の増加による届出事業者の増加である。

届出対象事業所からの排出量は前年度と比べて 816 トン、移動量は 1,961 トン減少しました。

届出対象外では、家庭からの排出量が前年度と比べて 208 トン増加しましたが、届出対象外事業所からの排出量は 143 トン、移動体からの排出量は 138 トン減少しました。

届出対象事業所及び届出対象外の合計排出量・移動量は前年度と比べて2,851トン減少しました。

(参考)

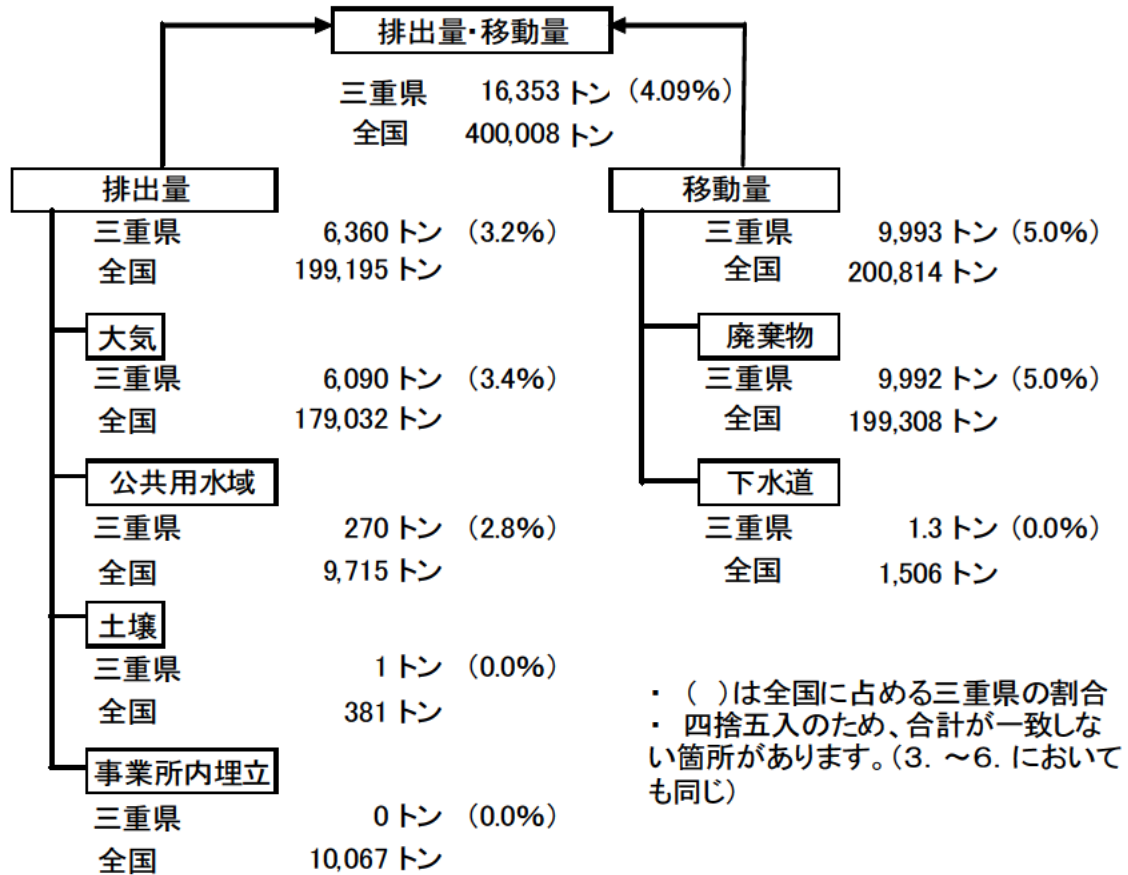
- 1 届出対象事業所からの排出量・・・PRTR法で届出が義務付けられている事業所(製造業等23業種に該当し、従業員数が21人以上、化学物質を年間1トン以上(特定第一種指定化学物質にあつては0.5トン以上)取り扱う事業所又は、焼却炉等の特定の施設を有している事業所)からの排出量。

排出量とは、事業活動により環境中に排出される量のことです。大気、公共用水域、土壌、事業所内埋め立ての4区分がある。

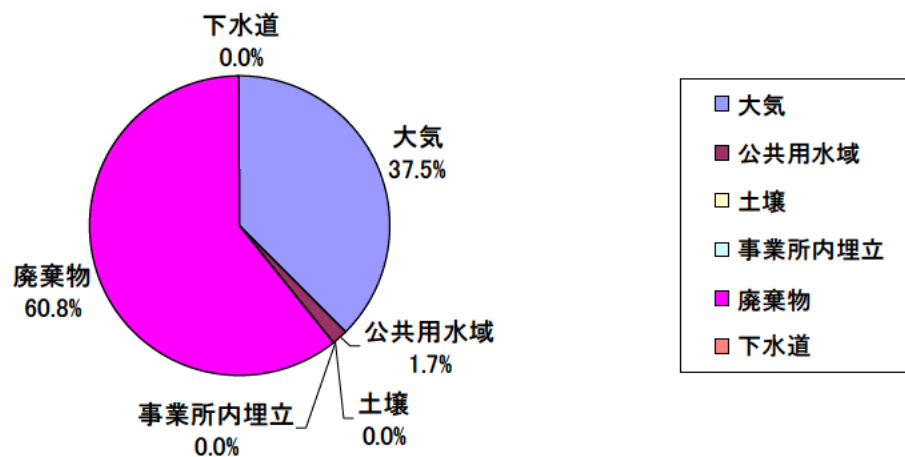
- 2 届出対象外事業所からの排出量・・・PRTR法の届出対象事業所以外の事業所からの排出量。
- 3 家庭からの排出量・・・一般家庭における殺虫剤、洗剤などの家庭用製品の使用に伴う排出量。
- 4 移動体からの排出量・・・自動車、二輪車、船舶、鉄道車両、航空機等交通機関からの排出量。
- 5 移動量・・・事業活動により発生した廃棄物を当該事業所の外において処理するため、当該事業所から外へ移動する量のことです。移動量には、廃棄物、下水道の2区分がある。

なお、製品として事業所の外へ搬出されるものは移動量ではない。また、当該事業所においては廃棄物であっても、再生資源として対価を得て譲渡する場合も移動量ではない。

2. 届出対象事業者から排出・移動した化学物質の内訳



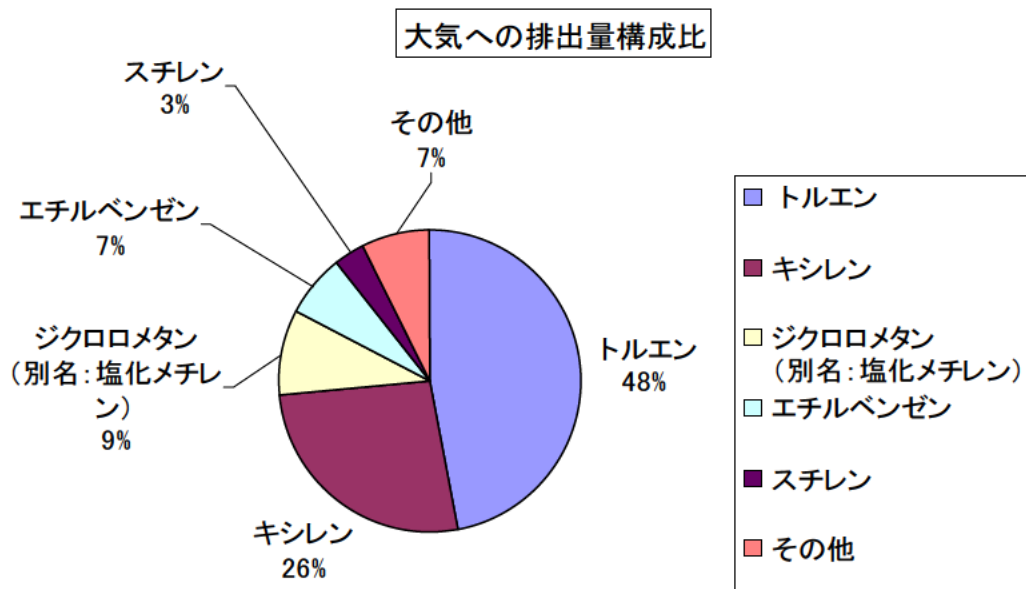
三重県の届出対象事業所から排出量・移動量の構成比



○届出対象事業所から排出・移動した主な化学物質

(1)大気への排出量

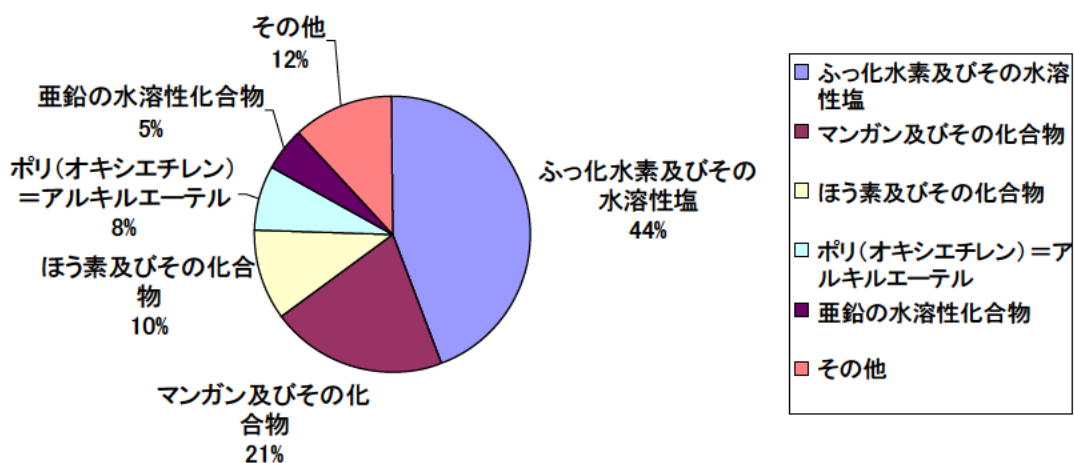
順位	物質名	排出量 (トン)	主な用途
1	トルエン	2,853	化学物質の原料、油性塗料や接着剤などの溶剤
2	キシレン	1,609	化学物質の原料、油性塗料や接着剤などの溶剤
3	ジクロロメタン (別名:塩化メチレン)	560	金属部品の脱脂、各種溶剤
4	エチルベンゼン	432	スチレンの原料 油性塗料、接着剤などの溶剤中の一成分
5	スチレン	201	合成樹脂や合成樹脂塗料の原料
	その他	435	
	合計	6,090	



(2) 公共用水域への排出量

	物質名	排出量 (トン)	主な用途
1	ふっ化水素及びその水溶性塩	119	代替フロン、ふっ素樹脂の原料、ガラスや金属の表面加工
2	マンガン及びその化合物	56	合金の原料や鉄鋼製品を製造するときの添加剤 【二酸化マンガン】乾電池や酸化剤 【過マンガン酸カリウム】飲料水の処理
3	ほう素及びその化合物	28	合成界面活性剤(業務用)、化粧品乳化剤
4	ポリ(オキシエチレン) =アルキルエーテル	21	【塩化亜鉛】活性炭、染料や農薬の製造過程で使用、乾電池の電解液 【硫酸亜鉛】レーヨンの製造過程で使用、点眼液
5	亜鉛の水溶性化合物	14	ガラス繊維の原料 【ほう酸、ほう酸ナトリウム】害虫駆除剤、洗濯用漂白剤
	その他	32	
	合計	270	

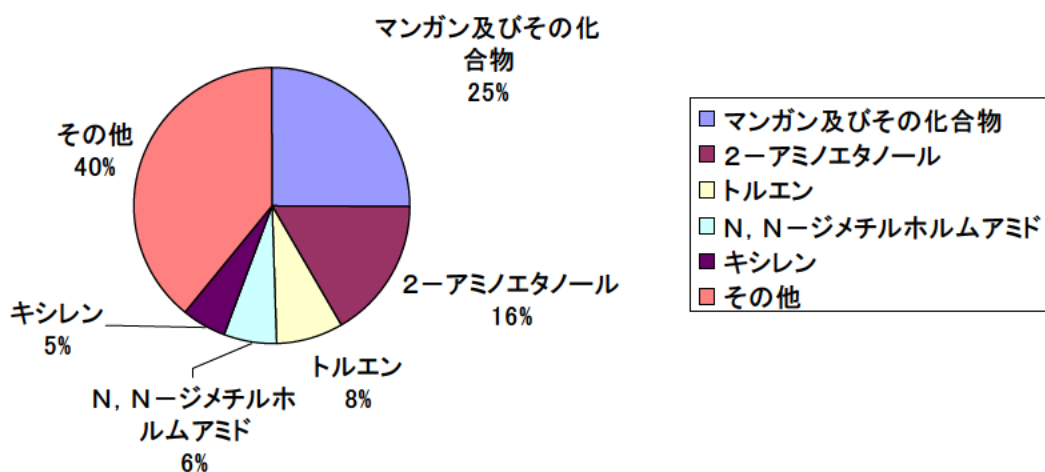
公共用水域への排出量構成比



(3) 事業所外への廃棄物としての移動量

順位	物質名	排出量 (トン)	主な用途
1	マンガン及びその化合物	2,537	合金の原料や鉄鋼製品を製造するときの添加剤 【二酸化マンガン】乾電池や酸化剤 【過マンガン酸カリウム】飲料水の処理
2	2-アミノエタノール	1,627	化学物質の原料、油性塗料や接着剤などの溶剤
3	トルエン	767	触媒、特殊鋼、合成原料（バナジウム化合物）
4	N, N-ジメチルホルムアミド	619	溶剤（合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用）、試薬（ホルミル化剤）、ガス吸収剤
5	キシレン	517	添加剤（洗剤、界面活性剤、化粧品、潤滑剤）、溶剤、洗浄剤、繊維柔軟剤）、化学物質の原料
	その他	3,925	
	合計	9,992	

事業所外への廃棄物としての移動量構成比



3. 家庭・移動体から排出された主な化学物質

(1) 家庭

順位	物質名	排出量 (トン)	主な用途
1	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル	475	合成界面活性剤(家庭の台所用・洗濯)
2	直鎖アルキルベンゼン スルホン酸及びその塩	310	合成洗剤の主成分 (LAS)
3	p - ジクロロベンゼン	226	衣類の防虫剤、トイレの消臭剤
4	2-アミノエタノール	30	洗剤や化粧品などのpH調整剤
5	N,N - ジメチルドデシル アミン=N- オキシド	21	台所用洗剤の成分
	その他	97	
	合計	1,159	

全国の家から排出された対象化学物質は 55,851 トンであり、三重県は全国の 2.1% を占めています。

(2) 移動体

順位	物質名	排出量 (トン)	主な用途
1	トルエン	815	ガソリン等の燃焼
2	キシレン	487	
3	ベンゼン	225	
4	ホルムアルデヒド	197	合成樹脂原料・一般防腐剤
5	エチルベンゼン	132	ガソリン等の燃焼・合成原料(スレン)・溶剤
	その他	262	
	合計	2,118	

全国の移動体から排出された化学物質は 92,955 トンであり、三重県は全国の 2.3% を占めています。

4. 市町別化学物質の排出・移動量(届出対象事業所)

(市町は、平成20年4月1日現在の行政区分で集計しています。)

(1) 大気への排出量

順位	平成20年度		平成19年度	
	市町名	排出量(トン)	市町名	排出量(トン)
1	四日市市	1,183	四日市市	1,661
2	津市	1,182	津市	1,108
3	鈴鹿市	858	鈴鹿市	839
4	名張市	804	名張市	830
5	伊賀市	727	伊賀市	823
	その他	1,336	その他	1,653
	合計	6,090	合計	6,914

(2) 公共用水域への排出量

順位	平成20年度		平成19年度	
	市町名	排出量(トン)	市町名	排出量(トン)
1	四日市市	248	四日市市	237
2	津市	6	桑名市	6
3	いなべ市	6	いなべ市	6
4	鈴鹿市	3	津市	6
5	桑名市	3	鈴鹿市	3
	その他	4	その他	5
	合計	270	合計	263

(3) 廃棄物としての移動量

順位	平成20年度		平成19年度	
	市町名	移動量(トン)	市町名	移動量(トン)
1	四日市市	6,573	四日市市	9,400
2	亀山市	1,769	亀山市	705
3	伊賀市	371	伊賀市	572
4	津市	285	津市	298
5	鈴鹿市	193	名張市	291
	その他	801	その他	688
	合計	9,992	合計	11,954

5. 特定第一種指定化学物質(発がん性のある 12 物質)の排出量・移動量(届出対象事業所)

特定第一種指定化学物質の排出・移動量(届出対象事業所)

物質名	排出量(kg)		移動量(kg)
	大気	公共用水域	廃棄物
石綿	0	0	21,370
エチレンオキシド	7,390	80	6,290
カドミウム及びその化合物	0	21	0
六価クロム化合物	0	174	4,708
塩化ビニル	16,900	3,400	18,000
ニッケル化合物	10	1,079	49,786
砒素及びその無機化合物	4	33	18,530
ベリリウム及びその化合物	0	0	0
ベンジリジン = トリクロリド	0	0	0
ベンゼン	9,072	79	76
メトキサレン	0	0	0
合計(平成20年度)	33,376	4,866	118,760

参考: 合計(平成19年度)	41,168	5,062	108,504
----------------	--------	-------	---------

物質名	排出量(mg-TEQ)		移動量(mg-TEQ)
	大気	公共用水域	廃棄物
ダイオキシン類	2,904	206	13,928

参考: 平成19年度	3,548	5	14,038
------------	-------	---	--------

ダイオキシン類の単位は、mg-TEQです。なお、TEQは毒性当量を示します。

(参考情報)

環境省ホームページ「PRTR インフォメーション広場」: PRTR 法の届出方法から集計結果まで PRTR に関わる情報が掲載されています。

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

環境省ホームページ「リスクコミュニケーションの推進」: 化学物質や環境リスクについての情報が掲載されています。

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/index.html>